

国の機関等による向こう5年間の国際会議等の北海道開催計画

	年度	会議名	所管省庁名等	開催時期	開催場所	会議の概要	参加人数
1	24	第5回日中航空政策対話	国土交通省	24年6月14日	釧路市	日中の航空当局間の関係強化のための情報・意見交換（日中で交互に開催）	23名
2	24	太平洋まぐろ類国際科学委員会（ISC）第12回総会	太平洋まぐろ類国際科学委員会（ISC）、水産庁	24年7月18日～23日	札幌市	赤道以北の太平洋におけるまぐろ類の資源状況について議論	50名程度
3	24	EMEAP中央銀行総裁・銀行監督当局長官合同会合	日本銀行	24年7月16日～17日	占冠村（トマム）	地域の金融安定性や銀行監督WG（日本からは金融庁と日本銀行が参加）の活動状況などを議論する会議	20名程度
4	24	17th Sagamore Conference	独立行政法人理化学研究所、文部科学省	24年7月15日～20日	伊達市	電子、スピン、運動量密度に関する会議	100名程度
5	24	第9回菌媒介植物ウイルス国際ワーキンググループ	（独）農業・食品産業技術総合研究機構、農林水産省（共同主催）	24年8月19日～22日	帯広市	3年毎に開催されている国際ワーキンググループのシンポジウムを開催。EU諸国の研究者を中心に、米国、アジア等の研究者20名程度の講演を予定	50名程度
6	24	第16回国際アルコール医学生物学会総会	日本アルコール・薬物医学会、内閣府日本学術会議（共同主催）	24年9月9日～12日	札幌市	アルコール・薬物依存の治療戦略－基礎と臨床、アルコール関連問題と自殺、アルコール・薬物依存と犯罪、高齢化社会における飲酒問題対策等に関する会議	700名程度
7	24	「北海道・北東北を中心とした縄文遺跡群」の世界遺産登録に向けた国際専門家会議	文化庁	24年9月9日～17日	札幌市	「北海道・北東北を中心とした縄文遺跡群」の世界遺産登録に向けて、国際的な視点から国内外の専門家が意見交換を行い、世界遺産登録推薦書の作成に活かすことを目的とする会議	50名程度
8	24	北東アジア港湾局長会議・シンポジウム	国土交通省	24年10月8日～9日	小樽市、札幌市	日中韓の港湾行政関係者（局長級）が集う会議と産学官の港湾関係者が集うシンポジウム（3国持ち回り）	200～300名程度
9	25	2013寒地土木研究所および農村工学研究所、釜慶大学地質環境研究所による国際共同シンポジウム	（独）寒地土木研究所、農業・食品産業技術総合研究機構 農村工学研究所、釜慶大学地質環境研究所（韓国）（共同主催）	25年7月	札幌市	日本及び韓国の地盤環境の調査及び評価手法に関する研究に携わる研究者の技術情報の交換を目的として開催	40名程度
10	25	IEC/TC81国際会議	一般社団法人 電気設備学会、経済産業省	25年9月16日～20日	札幌市	IEC/TC81全体会議及びMT・WGにおける国際標準化に関する審議など	70名程度
11	25	日ロ漁業取締専門家会議	水産庁	25年10月	札幌市	日ロ双方の200海里水域において操業する相手国漁船に対する手続規則等について協議	30名程度
12	25	第11回日ASEAN港湾保安専門家会合	国土交通省	25年秋頃	苫小牧市又は小樽市	日ASEAN交通連携の一つである「海事セキュリティプログラム」の一環として、各国の政府関係者による港湾保安対策の向上を目的として開催	20名程度
13	26	第26回有機金属化学国際会議	内閣府日本学術会議、公益社団法人日本化学会（共同主催）	26年7月13日～18日	札幌市	新触媒による合成化学、エネルギー材料としての有機金属化合物等に関する会議	1,000名程度
14	26	第11回ニューロエソロジー国際会議	内閣府日本学術会議、日本ニューロエソロジー談話会（共同主催）	26年7月28日～8月2日	札幌市	化学感覚（嗅覚・味覚）の情報処理、フェロモンと定位運動に関する会議	400名程度
15	27	日ロ漁業取締専門家会議	水産庁	27年10月	札幌市	日ロ双方の200海里水域において操業する、相手国漁船に対する手続規則等について協議	30名程度